

あきる野市立東秋留小学校（2年目）

【校長】	【児童数】	【学級数】	
田中 淳志	442名	通常の学級	13学級
		特別支援学級	4学級



次の取組へ

【課題・改善】

- ・「運動やスポーツをすること」（R7.6月）
好き・やや好き：95%以上の維持
- ・「1週間の運動時間」
420分以上：50%以上を目指す。
315分以下：40%以下を目指す。
- ⇒運動が好きと答える児童を維持しながら、
健康の増進を目指し、依然として課題である
運動時間を増やしていく。
- ⇒児童が様々な運動をさらに知り、触れ、技能
を身に付けさせるとともに、身体を動かす
機会を設定し、運動の楽しさと必要性を伝
える教育活動を継続、開発する。
- ⇒地域スポーツ行事への参加を継続する。

目標

- ・運動やスポーツで身体を動かすことが好き・やや好きな児童（95%以上）
- ・運動やスポーツをする時間が週420分以上の児童（45%以上）
- ・運動やスポーツをする時間が週315分以下の児童（45%以下）

【成果】

- ・「運動やスポーツをすること」（R7.6月）
好き：74.3% やや好き：21.0%
⇒3.6%増で目標の95%以上を達成した。
- ・「1週間の運動時間」
420分以上：46.0%
315分以下：42.5%
⇒目標の45%以上・以下を達成した。
- ・「体力の向上」
R5年度：都の平均値を上回る。
R6年度：国の平均値との差が縮まる。
R7年度：都・国の平均値を上回る。
- ⇒体育・健康に関する指導の達成を目指す教育
課程の編成や地域行事と連動した教育活動
を計画・実施し、児童が主体的に運動に取り
組む資質を育んだ。

【実態・課題】

- ・「運動やスポーツをすること」（R6.6月）
好き：72.8% やや好き：18.9%
嫌い・やや嫌い：8.3%
- ・「1週間の運動時間」
420分以上：31.8%
315分以下：55.0%
- ⇒運動に親しみ、身体を動かすことを楽しむ
児童を育成する。
- ⇒「嫌い・やや嫌い」な児童を減らし、「運動
が好き」な児童を増やす。
- ⇒420分に満たない児童、特に、315分に満
たない児童の運動機会や運動量を増やし、
進んで運動する習慣を身に付ける。

【取組】

- ・指導方法の開発（体育〔端末活用含む〕）
⇒自己の心身を解き放し、動きを工夫して仲
間と楽しむ表現運動系の授業改善をする。
⇒クリケットブラストやビーチボール等、新
たなボール運動系の授業開発をする。
- ・多様な運動機会の創出（総合・特活・他）
⇒様々なニュースポーツ、パラスポーツ等を
知り、調べ、体験する授業を実施する。
⇒休み時間の「スタミナチャレンジ」期間を
各学期に設け、運動時間を確保する。
- ⇒地域スポーツ行事（相撲・陸上・駅伝・ドッ
ジボール）と連動した運動の場を設ける。
- ・健康的な生活習慣の定着（総合・保健）
⇒大学と連携した身体活動量調査、食調査を
実施し、自身の生活と健康を追究する。

【取組（詳細）】

○指導方法の開発（授業改善・開発①）
〔体育：表現運動系の領域の取組〕
第3学年で「リズムダンス（ロックとサンバ）」の授業改善・開発に取り組んだ。
学習では、基本的な知識・技能として、
ロックやサンバの特徴を捉える5つの基本
ステップを習得した。基本ステップを活用
して、「ねじる」「回る」「蹴る」「ストップ」
「移動」等の動きや、前後左右や斜めの動
きを加えたりした。仲間と習得した知識・
技能を基に工夫を加え、まとめのダンスを
創作した。



○多様な運動機会の創出①
〔総合：様々な運動を知り・親しむ取組〕
第4～6学年で「いろいろなスポーツを
知ろう」の授業改善・開発に取り組んだ。
ニュースポーツ、パラスポーツなどのテ
ーマを学年ごとに設定し、体験した。
体験を基に選択し、実際に追体験しなが
ら詳しく調べ、紹介し合い、技能を磨き、
ゲームを楽しむ授業を実践した。



○多様な運動機会の創出③
〔その他：企業との連携〕
全国小学校ラジオ体操コンクールに参加
し、保護者・地域とともに運動した。この
取組で、特別賞を受賞した。



○指導方法の開発（授業改善・開発②）
〔体育：ボール運動系の領域の取組〕
第2学年で「ベースボール5」、第4学年
で「アルティメット」、第5学年で「クリケ
ットブラスト」、第6学年で「ビーチボー
ル」等、新たなゲームの指導方法を開発し
た。
新たに経験する種目の魅力を味わいな
がら、運動の特性に応じた技能を身に付け
た。導入時にゲストティーチャーから、一
流の技を「見て」学び、ルールや作戦を工
夫しながら、「する」楽しさや、友達や仲間
とよい動きを共有（「支える」）した。



○多様な運動機会の創出②
〔業間：地域スポーツ行事との連動〕
市主催の地域スポーツ行事「駅伝大会」
や「陸上大会」の開催時期に合わせ、各競
技の運動機会を設けた。地域行事を楽しむ
意欲や関連する体力を高める取組を実践
した。駅伝大会では、男子準優勝、女子優
勝と活躍した。参加した児童は、学級での
体育等でリーダーシップを発揮している。



○健康的な生活習慣の定着
〔総合：運動・食事（生活と健康）の取組〕
「身体活動量調査（生活習慣記録機装着
による測定）」と「食調査」を実施した。

平均値	運動量 (kcal)	歩 数 (歩)	総消費量 (kcal)	活動時間 (分)
R 7	220	12696	1797	45
R 6	177	10690	1718	40
R 5	171	9958	1742	34

（＊東秋留小第5学年平均値）